

## 指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 年間(4月～翌年3月)の管理運営状況)

施設名	平戸市生月町博物館・島の館	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	文化交流課

### 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)		363	361	99.4
	延べ利用者数(人)		18,700	9,790	52.4
	事業開催回数	必須事業(回)	1	1	100.0
		自主事業(回)	7	7	100.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	25,740,000	26,309,637	102.2
		利用料収入(円)	8,520,000	4,195,680	49.2
		自主事業収入(円)	100,000	71,435	71.4
		その他の収入(円)	2,822,000	2,140,029	75.8
	収入計(円)		37,182,000	32,716,781	88.0
	支出	人件費(円)	20,404,000	19,592,764	96.0
		維持管理経費(円)	8,222,000	6,364,211	77.4
		自主事業関係経費(円)	67,000	55,000	0.0
		その他の支出(円)	8,489,000	7,356,410	86.7
	支出計(円)		37,182,000	33,368,385	89.7
収支(収入-支出)(円)		0	△ 651,604		

#### 指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b> 開館日数は、9月の台風接近による生月大橋の通行止めや停電に伴い2日間臨時休館となった。入館者については、旅行会社のツアーや団体客の回復はなかったが、個人客及びインバウンドの回復の兆しが出始めている。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b> 長崎県からの受託によるシンポジウムの開催やひらんの風実行委員会との尺八コンサートの事業の開催に積極的に取り組み博物館としての機能を果たすことができた。</p>	<p><b>【収支状況について】</b> 物価の上昇や電気料金の高騰のあおりを受けたが、職員の見回りによるこまめな節電や消耗品費の削減に取り組んだ。</p>
---	---	--

#### 所管課の評価(指摘事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b> 休館があった。入館者数は9,790人で前年度から7,130人から2,660人に増加した。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b> 令和4年度は、世界遺産登録4周年記念事業「キリシタンと日本」や世界遺産登録5周年記念プレイベント「構成資産地域の特産品展示販売イベント」を開催する等世界遺産のサテライト施設として取り組みもを行っている。</p>	<p><b>【収支状況について】</b> 電気料金の高騰等の影響があったが、来館者対応や施設管理の質を落とさず支出減に務めている。</p>
--	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正 要改善	○適正 要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正 要改善	○適正 要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正 要改善	○適正 要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正 要改善	○適正 要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	○適正 要改善	○適正 要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

#### 指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)

春日集落拠点施設を新たに管理するようになったことで、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の関連では、サテライト施設(島の館)、ガイドンス施設(かたりな)、切支丹資料館と3施設を運営していくこととなった。この3施設は共通する歴史や似通った文化を有していることから、効率よく一元的な管理を行い、経費削減や入館者増及び収益増につながる事業を生月ボランティアガイド協会、春日講、根獅子さるくガイドなど関係する団体と連携して行わなければならないと考えている。

#### 所管課による所見(指摘事項など)

博物館の企画展のほか、世界遺産のサテライト施設として事業を行い、普及啓発に尽力してもらっている。博物館での事業ではあるが、モバイルガイドシステムの整備を行い、インバウンドの受入れの対応も行っている。世界遺産やかくれキリシタンの歴史をより多くの方に情報を発信するため、引き続き各施設間での連携や関係団体との連携を行ってもらいたい。